

上ところホタル友の会

【北見市】

はじめは？

北見市上ところにある金比羅山の麓で活動している「上ところホタル友の会」は、かつてこの地域にもホタルが生息していたことを聞いた代表者が、「ホタルを見たことがない」という子ども達に何とかホタルを見せてあげたいと思ったことがきっかけとなり、1995年に有志を募って設立されました。自然豊かな金比羅山には清流があり、そこに「ホタルの里」を整備し、ホタルを育てています。美しく神秘的な光を放ち舞うホタルと共に、風情ある夏の夜のひとときを楽しめる場を作り、夢やロマンのある地域を目指します。

また、自然やホタルと触れ合う体験を通じて、環境問題や生命について考え、人や自然に優しい子供や大人が増える事を願って活動しています。



自然豊かな金比羅山

おもな活動



木道整備の様子

「ホタルの里」において水路や池周辺の草刈りなどを行い、ホタルが住みやすい環境を整備しています。また、エサとなるモノアラガイやタニシなどを増やすことにより、ホタルの増殖活動にも力を入れています。

観賞路には友の会によって歩きやすい木道や手すりが設置されており、毎年7月中旬から8月中旬のホタル観賞期間中にはメンバーが常駐し、ホタルの生態やホタルにまつわる話などを教えてくれます。

期間中2日間にわたり開催され、毎年約600人もの人達が訪れる「ホタルまつり」では、縁日や地場産野菜の宣伝・販売を行うなど、自然と農業と人々が共存共栄できる地域づくりを目指し活動しています。

ここが自慢

【間近でふれあえる“ホタルの里”】

上ところホタルの里には、約1ヶ月間の観賞期間中2,000人ほどの人が訪れ、幻想的なホタルの舞を楽しんでいます。ここではホタルの生息場所のすぐ側に観賞路が整備されているため、ホタルを目の前で観察することができます。

期間中は友の会のメンバーが初めて来た方にも分かりやすく案内してくれます。ホタルに呼びかけると声に反応して寄ってきたり、光ったりするそうです。そっと手のひらに載せて観察してみることができるなど、ホタルとの距離がとても近い観賞場所となっています。



幻想的に光るホタル

データ

■代表者：中島邦夫さん／設立：1995年／会員：50名

■連絡先：北見市上ところ358-102

■電話：0157-39-3908（携帯 090-5076-6141）

■FAX：0157-39-3908